

## 「SCSI カード ( U160W-SCSI )」をお使いの方へ

このたびは、弊社の製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本紙では、「SCSI カード ( U160W-SCSI )」をお使いになるうえで知っておいていただきたいことを記載しています。本紙をよくお読みになり、本製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。

また、本紙は本製品の使用中にいつでも参照できるように大切に保管してください。

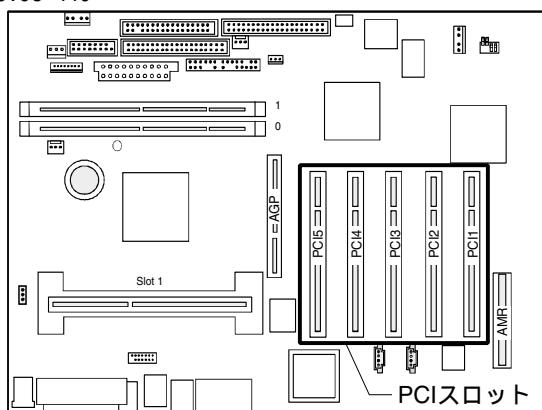
### **SCSI カード ( U160W-SCSI ) の搭載に関する注意事項**

CELSIUS 440/640/650においてカスタムメイドオプションで基本ハードディスク交換機構-9GB/18GB/36GB ( U2W-SCSI 及び U160W-SCSI ) を選択され、SCSI カード ( U160W-SCSI ) を増設される場合は以下の注意事項があります。

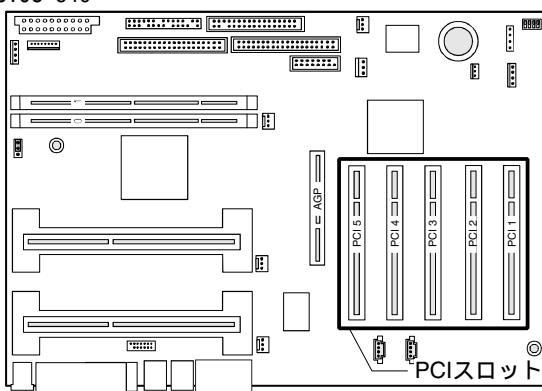
基本ハードディスク交換機構-9GB/18GB/36GB ( U2W-SCSI 及び U160W-SCSI ) を選択された場合は基本ハードディスクユニットが接続されている SCSI カードが出荷時に PCI3 スロットに 1 枚搭載されております。

このとき SCSI カード ( U160W-SCSI ) を増設する際は、基本ハードディスクユニットが接続されている SCSI カードのスロット位置（出荷時は PCI3 スロット）より下位スロット（下位スロットとはスロット番号が小さいスロットを言います）へ搭載してください。

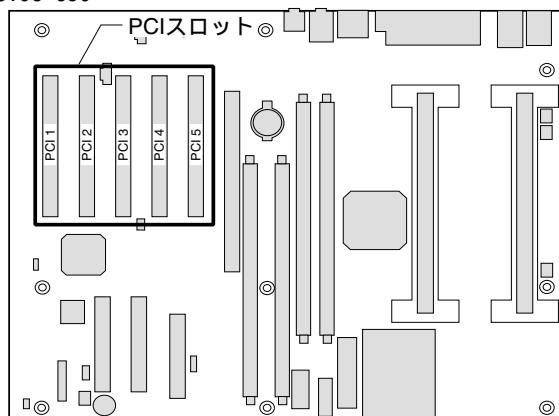
CELSIUS 440



CELSIUS 640



## CELSIUS 650



### <ご注意>

CELSIUS 650において、PCI4スロットへ基本ハードディスクユニットが接続されているSCSIカードの搭載位置を変更する際は、BIOS書き換えディスクによりBIOSのアップデートが必要になる場合があります。SCSIカードの搭載位置を変更する前に、以下の方法にてBIOSのアップデートが必要かどうか確認してから、必要な場合はBIOS書き換えディスクによりBIOSのアップデートを行なってください。

### 確認方法

1. 電源を投入し、CELSIUSロゴが画面に表示されたら、マウスを使用して画面右下の[ENTER SETUP]をクリックし、BIOS Configuration Managerに入ります。  
\* CELSIUSロゴの画面は出荷時の初期設定では10秒間表示されます。その間に操作してください。
2. [System BIOS]タブを選択します。
3. [BIOS Version Information]内の[BIOS Version]を確認します。  
OR840700.86E.235A.P04の場合：BIOSのアップデートが必要です。  
上記以外の場合 : BIOSのアップデートは不要です。

BIOS書き換えディスクは富士通オープンシステム情報ページ「PRIMESERVER WORLD」内「CELSIUS WORKSTATION」のページ

<http://primeserver.fujitsu.com/jp/celsius/>  
に掲載されております。

なお、BIOSのアップデート方法につきましては富士通オープンシステム情報ページ「PRIMESERVER WORLD」内「CELSIUS WORKSTATION」のページをご覧ください。

拡張カードの取り付け／取り外し方法についてはワークステーション本体に添付されておりますマニュアル「オペレーションガイド」または「ハードウェアガイド」の「内蔵オプションの取り付け」をご参照ください。